

(記入例)

※「児童」の欄は、請求者が養育する一八歳に達する日以後の最初の三月三十一日までの間にある全ての子について記入してください。

請求者は父・母のうちで所得の高い方、同等の場合は児童の扶養(健保・税)を取る方になります。

厚生年金等の被用者年金制度に加入している方は「ア.被用者」に○、それ以外の方は「ウ.被用者等でない者」に○をしてください。「イ.公務員」の方は職場からの支給となり本市での受給資格はありません。職場で児童手当の申請手続きを行ってください。※1

記入した日付

### 児童請求書

本庁・山直 森木・桜台・八木・山滝

提出年月日 令和 2 . 5 . 7		※受付確認年月日 令和 . .	
請求者の氏名(フリガナ) 岸和田 一郎	職業 被用者 イ.公務員 ウ.被用者等でない者	性別 男・女	生年月日 平成 63 . 7 . 8
住所(法人の主たる事務所の所在地) 岸和田市 岸城町7番1号 電話 072 ( 345 ) 6378	支店名 〇〇銀行	支店名 〇〇銀行	口座番号 普通 123456
1月1日時点の住所(1~5月分は前年、6~12月分は本年)	(転入の場合) (転出予定日 令和 年 月 日)		
配偶者の氏名(フリガナ) 岸和田 英子	配偶者の職業 ア.被用者 イ.公務員(勤務先: 被用者等でない者)	配偶者の生年月日 昭和 元 2 . 6 平成	配偶者の住所(他市在住の場合) 1月1日時点の住所(1~5月分は前年、6~12月分は本年)
児童の氏名(フリガナ) 岸和田 太郎	続柄 子	生年月日 平成 2 . 5 . 1 令和	同居・別居の別 同・別
加入している公的年金制度の種別 ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ウ. その他	控除後の所得額 ※認定・却下年月日 令和	児童の住所 同上	児童の生計関係 有・無
※裏面の注意をよく読んでから記入してください。	※字は楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。	※印の欄は、記入しないでください。	80,000円

請求者からみた続柄実子以外の児童がいる場合は養育申立書が必要です。担当へお問い合わせください。

アに○をした場合は、健康保険証写し又は年金加入証明が必要です。※2

直近2か月以内に、転職や退職等により加入している年金資格情報に変更が生じた方のみ括弧内に○を記入してください。

太枠内は記入しないでください。

請求者または配偶者が、1月1日に他の市町村に住所を有していた場合は、当該住所をご記入ください。支給が1月~5月分 → 前年1月1日時点の住所地 支給が6月~12月分 → 本年1月1日時点の住所地 (※マイナンバー制度に基づく情報連携により、1月1日に住所を有していた市町村に対し、所得の照会を行います。情報連携により所得の確認ができなかった場合は、後日、所得証明書の提出を依頼する場合があります。)

※1 職業が「イ.公務員」の場合は職場から支給されますが、独立行政法人、国立大学法人の職員、身分は公務員のまま民間企業等に出向している職員は岸和田市から支給されます。判断しにくい場合は担当に確認してください。配偶者の職業欄が「イ.公務員」の場合、配偶者が職場で児童手当を受給する場合があります。どちらで受給するか判断できない場合は担当に確認してください。  
※2 令和2年6月1日以降、マイナンバー制度による情報連携により、健康保険証写し又は年金加入証明が省略可能となります。ただし、日本郵政共済組合員証等の共済組合員証の保険証(私立学校教職員共済を除く)をお持ちの方は情報連携ができないため提出が必要です。健康保険証によっては年金加入証明の替わりにならないため、別途担当にお問い合わせください。また、情報連携により情報を取得できなかった場合は、後日提出を依頼する場合がありますのでご了承ください。

備考(その他) /